

## 日本文化体験・国際交流関連

### 1. 日本文化・企業見学旅行

6月16日に日本文化企業見学旅行を実施した。本見学旅行は、留学生が日本の文化や歴史、技術への見聞を広め、留学生同士の交流を深めることを目的としている。

最初に見学した姫路城では、天守閣への狭い階段に汗をかきながらチャレンジし、登り切ったときには一様に笑顔がもれた。日本の伝統建築を間近で観ると同時に、実際に歩いてみることで、その広さ、大きさを体感した様子だった。

株式会社ヤクルト本社兵庫三木工場では、係員の方の説明を聞きながら、製造ラインを見学した。衛生環境が徹底され、先進的な機械を導入している製造ラインに驚くとともに、多くを学んだ様子だった。

今回の見学旅行には、留学生40人が参加した。日本を理解するだけでなく、様々な国の留学生同士がお互いを理解し、交流する機会となった。国際センターは、今後も留学生のニーズを勘案しつつ、日本の文化や歴史、技術をより身近に理解できる見学旅行を企画して考えている。



### 2. 多文化体験交流会



11月2日に、徳島大学工業会館で多文化体験交流会を開催した。多文化体験交流会は、国際センターと徳島地域留学生交流推進協議会が主催するもので、大学祭の時期に合わせて、徳島地域の外国人留学生や日本人学生、地域の方々との交流を深めるために平成14年から毎年行われている。

当日は、多数の留学生、日本人学生、地域の方々等、約170人が参加し、留学生によるダンスや歌、職員有志による日本の楽器「みさと笛」の演奏が披露された。本交流会を通して直接触れ合うことにより、様々な国の文化の豊かさを感じることができる良い機会となったと思う。



### 3. 国際交流サロン 書道イベント

12月1日に常三島キャンパスで書道体験イベントを開催した。国際センターと国際交流サロン(JSS)が主催するもので外国人留学生や日本人学生、地域の方々との書道体験しながら国際交流を深めるために行われている。

今回は「地域・日本人学生とともに体験する書道」というテーマで、本学外国人留学生13名、日本人学生6名、地域サポーター6名が参加した。

書道体験の後茶話会を開いて、留学生と日本人が日本語で活発に交流した。



#### 4. 日本文化・企業見学旅行（京都・大阪）



朝日新聞では、係員の方の説明を聞きながら、生産ラインを見学した。効率的に作動する製造ラインに驚くとともに、朝日新聞の歴史や現状についても理解を深めた。

見学した三十三間堂、金閣寺、京都御所、伏見稲荷大社では、日本の伝統建築を間近で観ると同時に、実際に歩いてみることで、その広さ、壮大さを体感した様子だった。今回の旅行には留学生 39 人が参加した。日本を理解するだけでなく、様々な国の留学生同士がお互いを理解し交流する機会となった。

12月26～27日、留学生日本文化・企業見学旅行を実施した。本見学旅行は、留学生が日本の文化や歴史（金閣寺、京都御所、伏見稲荷大社、三十三間堂）や技術（コカ・コーラボトラーズジャパン、朝日新聞京都工場）への見聞を広め、留学生同士との交流を深めることを目的としている。

最初に見学したコカ・コーラボトラーズジャパンでは、説明動画を見た後、係員の方の説明を聞きながら、製造ラインや展示場を見学した。

朝日新聞



#### 5. 留学生文化理解促進のためのスタディ・ツアー（徳島・香川）

2月12日、留学生22名と日本人学生サポーター6名、地域サポーター1名が参加し、株式会社大塚製薬徳島板野工場（徳島）・中野うどん学校（香川）・金刀比羅宮（香川）を訪問した。本ツアーは、留学生が日本人学生や地域住民と交流しながら、地域の歴史・食文化や地元企業への理解を深めることを目的としている。日本人参加者にとっても、留学生への説明を通して自文化に対する理解を深める機会になったようである。



#### 6. Global Lunch

Global Lunch は、徳島大学の外国人留学生と日本人学生がランチを食べながら英語・日本語をはじめとする多言語で交流する場である。2017年度後期から試験的に開始し、2018年度前期には4月から7月までの毎週水曜日の昼休みに計11回実施し、延べ175名の学生が参加した。2018年度後期には10月から1月までの毎週木曜日に計12回実施し、延べ283名が参加した。中国、韓国、カナダ、カンボジア、スウェーデン、モンゴル、フランス、インド、インドネシア、フィリピン、バングラデシュ、ラトビアなどからの外国人留学生と日本人学生が、大学生活について質問し合ったり、互いの文化を紹介したりして交流を深めた。Global Lunch では、日本人学生・外国人留学生が所属・研究分野・国籍を超えてつながり、双方の文化を学び合う場を目指している。また、Global Lunch は異文化への理解を深めると同時に、外国語の運用力を高める実践の場であり、2018年度から開始した語学マイレージプログラムの加算対象活動である。

Global Lunch 参加者数推移		
開催時期（回数）	参加人数	うち留学生
2017年度後期（7回）	45	17
2018年度前期（11回）	275	28
2018年度後期（12回）	283	151



Global Lunch 参加者記念写真